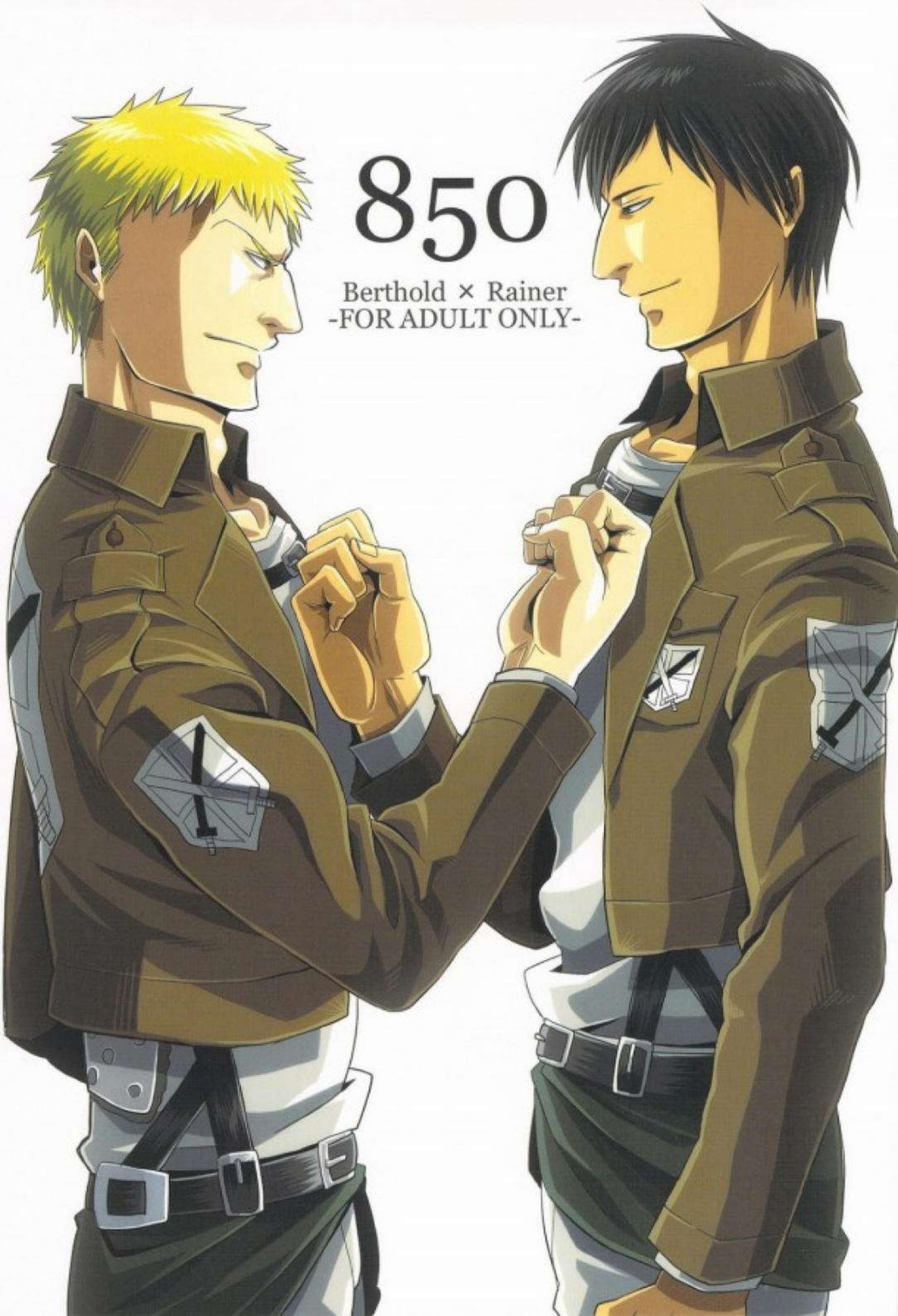



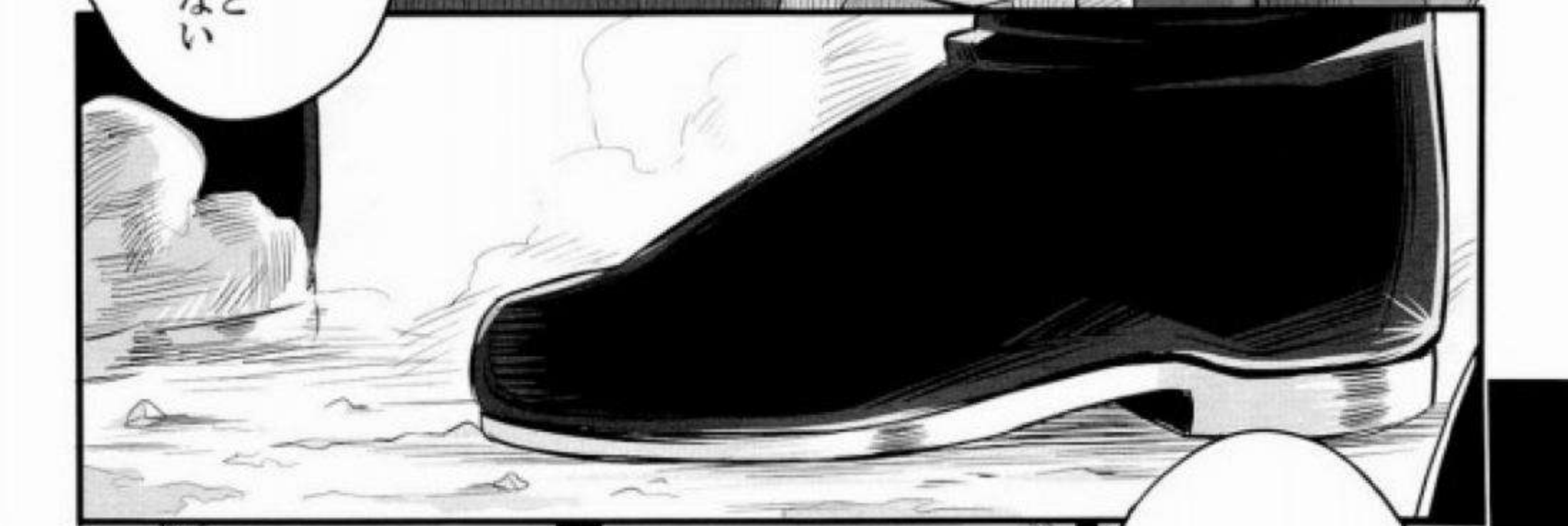
850

Berthold × Rainer
-FOR ADULT ONLY-






百年の平和の代償は
惨劇によつて
支払われた



今この瞬間にも
あの超大型巨人が
壁を破壊し来たと
しても不思議ではない



その時こそ諸君らは
その職務として
生産者に代わり

自らの命を捧げ
立ち向かうのだ！

心臓を捧げよ!!







あ……

ごめん
起しちゃった
……?

!?

いや……



……

うん……



そうか



もう
5年前か……



そうだね……



うん……



あの日も
こんな夜だったな

5年前も
僕は……

君の横で
こうしていた……



怖いよ

ライナー……









ベルトルト
……っ

くっ

ライナー……

ラ

はあッ

ライナー

ライナー

あッ

はあッ

はあッ

は

トルト……っ

はッ

あッ

ベル……

タッ



泣くな……っ

ホロ

ばかやろう……

ホロ

ホロ

怖い

っ
ライナー



怖いんだ……っ

あッ
あッ
あッ

5年前とは
違う……

僕の……

対大型用の
作戦もある……

弱点も
知られてる
……

はぁっ

はぁっ

は……

僕はあんなにも
多くの人間を
殺しておきながら

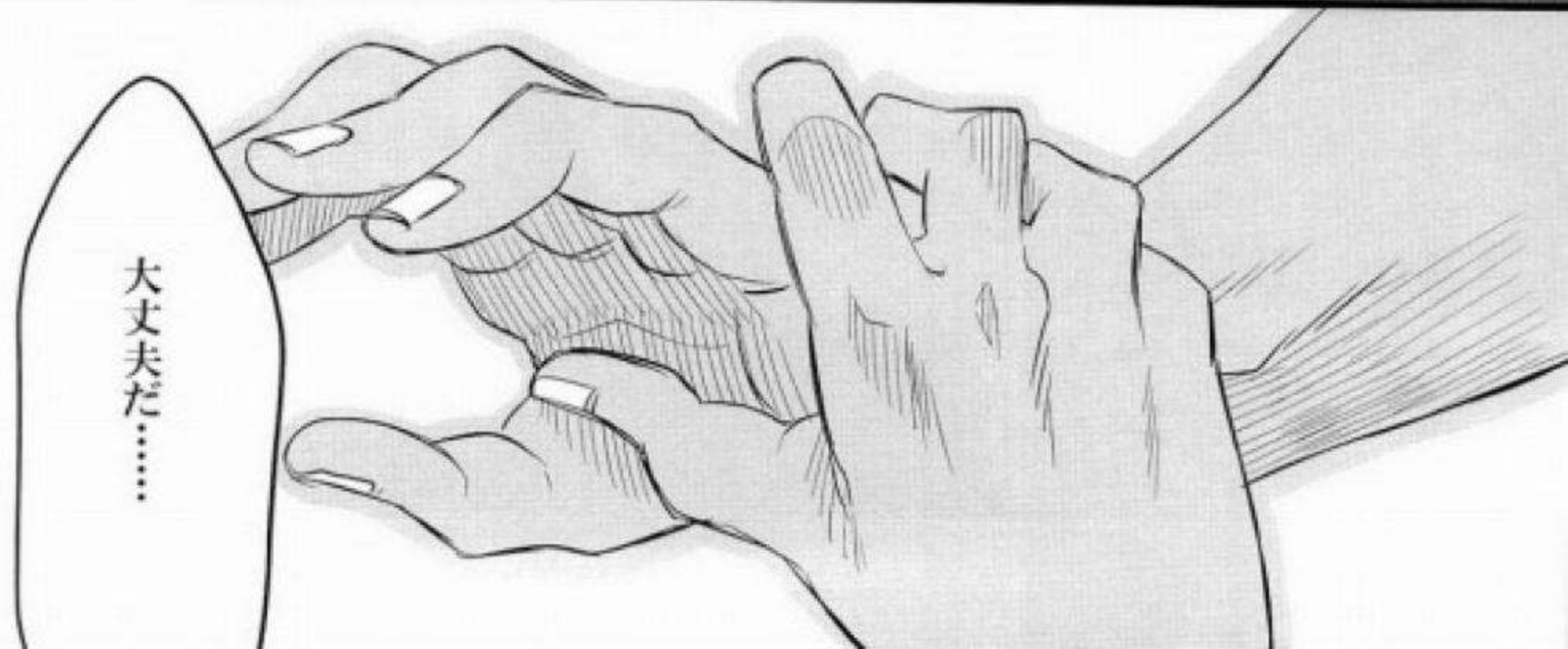
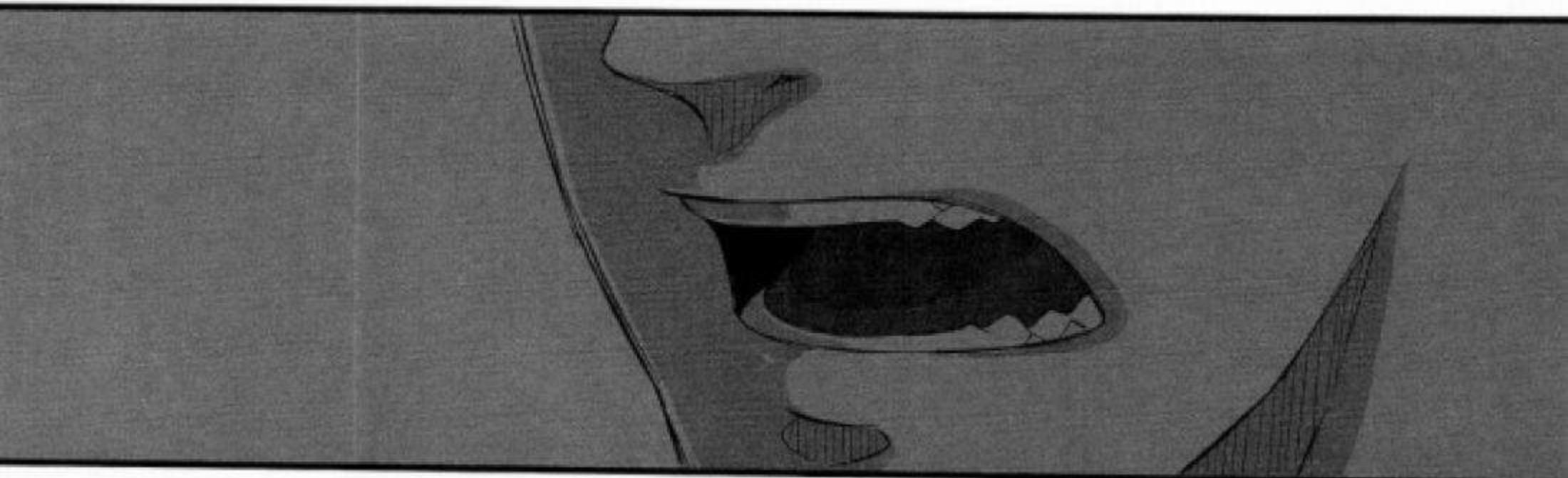
僕は……

殺されるのが……

自分の死が
怖いんだ……っ



——殺さなきゃいけねえよ思ったよ





でもな……

全ての人類は
お前の敵かもしれぬ
……



奴らを 一匹残さず……



俺だけは
死ぬまでは

お前の味方だ





どうして
そんなに強く
いられるんだい？

ライナーは
……



ねえライナー

なんだ？



……



……
僕は弱い

君みたい
に強くな
れない……

僕は
強い君に

全部
任せて……

自分では何も
出来ない……

君が……
君がいないと

ベルトルト

僕は……っ

ベルトルト!!



右腕を貸せ



うわっ!?

なに……?



この心臓は
お前のものだ



俺のこれは
人類の為に
あるんじゃない

俺の血も肉も
全てお前に捧げる



だから



お前の心臓も
俺にくれ



当たり前か
じゃないか.....!

そんなの.....

.....!

僕の身体は……

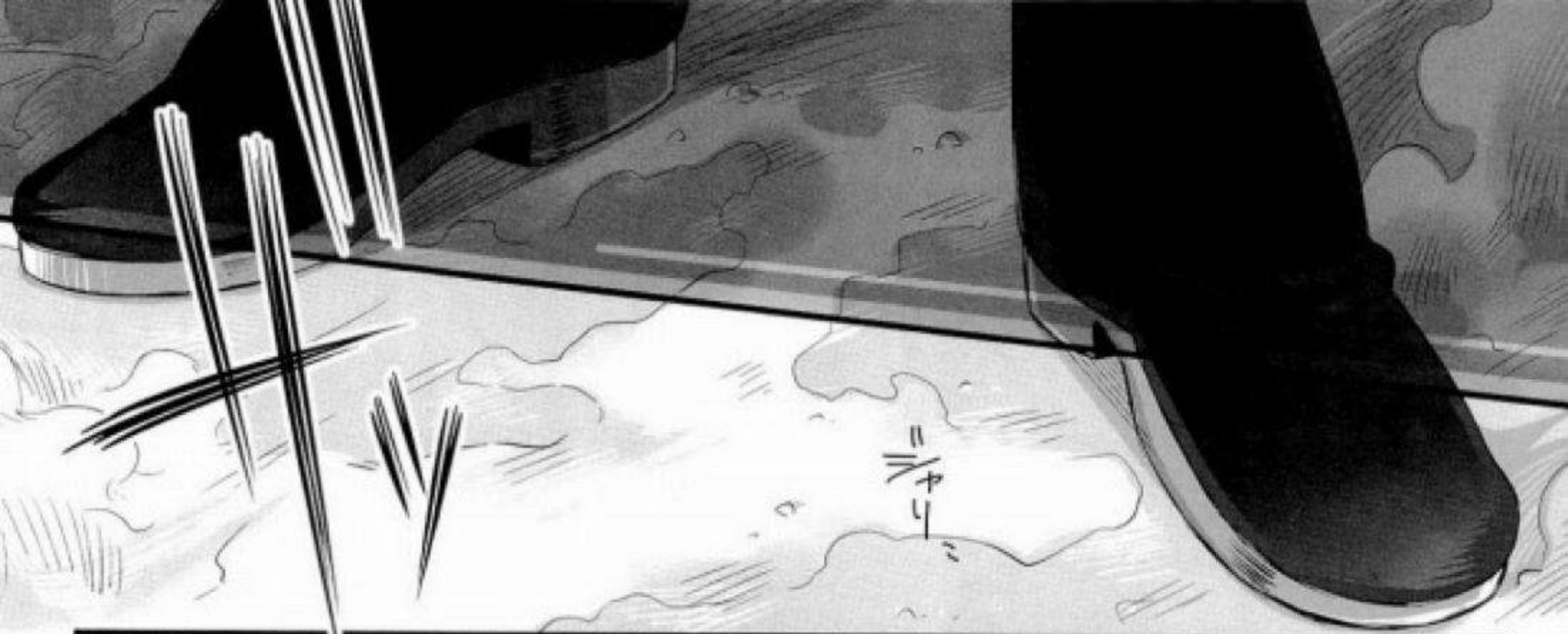
心臓は……っ

ずっと前から
……



君だけの
ものだけっの
……
!!





この場で
誓おう

俺は絶対に
お前を残して
死んだりは
しない



そして

俺のものである
お前も死なせない



僕は
弱くない……



お前なら
大丈夫だ

ベルトルト

お前は強い



僕には君がいる

行け、
相棒

850